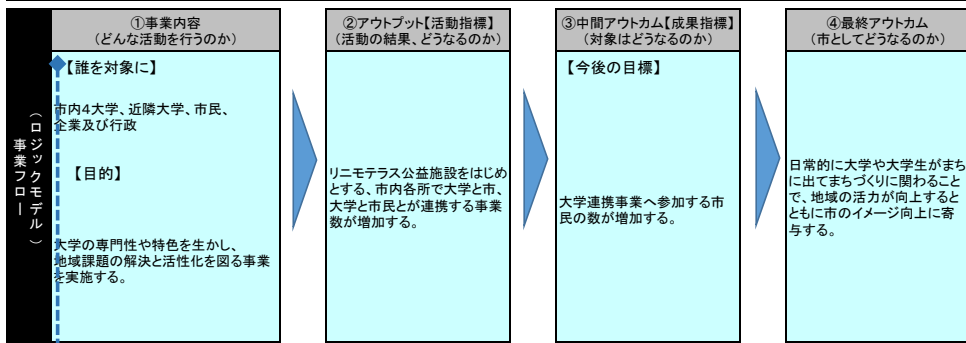


長久手市行政評価票 (A票: 事業評価票)

事業番号	8	事業名	大学連携事業	担当部課	くらし文化部たつせがある課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	1「やってみよう」でつながるまち			
	行政改革指針・重点課題	6 協働事業の拡大			
	法定受託事務の有無	無	決算書ページ	—	
	その他(関係計画、要綱等)	有	会計区分	一般会計	
	事業開始の背景、経緯等	市内4大学と締結した包括的連携協定や大学連携推進ビジョン4Uに基づき、市、大学間との連携を推進するため、長久手市大学連携調整会議(令和元年度までは大学連携推進協議会)を設置し、併せて市内4大学によるワーキングを実施している。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)		



項目	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
			事業費(A)	千円	予算 1,308	824	494
			決算 867	668	448	422	-
人件費(B)	千円	決算	6,194	6,804	9,136	8,167	-
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	7,061	7,472	9,584	8,589	-
事業対象の数(D) (R5年度は想定数)	人		168	190	300	288	300
対象あたりコスト(C/D)の過去3年平均値	千円		370	372	367	350	

中間アウトカム【成果指標】の数値設定 (事業の意図を反映する指標)	単位	【現状】		【目標①】		【目標②】	
		R4年度 (2022) 実績	R5年度 (2023) 実績	R5年度 (2023) 年実績	R6年度 (2024) 年実績		
大学連携事業への参加延べ人数	人	7,394		7,500	8,000		
(指標の設定根拠)							
(数値目標の根拠: 調査名、調査年など出典)							
市と大学との連携事業の実態を把握することができ、かつ市民の関心の高さが数値に表れるため。							
令和5年度には、コロナ禍の影響も限定的になるであろうことが想定されるが、コロナ禍の影響により学生活動の伝承が十分とは言えないため、まずはR5は昨年度同等、R6以降で数値の上昇を図る。							

事業開始からの経緯など	長久手市大学連携推進ビジョン4Uに基づき、大学の専門性や特色を生かした活動を実施。令和3年度にリモテラス公益施設が開館したことにより、大学連携の活動拠点となり、学生の活動が充実した。
令和4年度の成果	これまで各大学が単独で行っていた事業とは別に、市内4大学、長久手市国際交流協会、尾三消防本部、長久手市社会福祉協議会等が連携して行う防災イベントを実施し200名の来場があった。当日は、愛知県立大学が炊き出し、愛知医科大学が尾三消防本部によるAEDのサポート、愛知淑徳大学の学生が受付など運営補助、愛知県立芸術大学の学生は、参加していた外国人へのヒアリング調査など様々な関わり方ができた。会場全体に学生が散在することにより、イベント自体に活気が溢れ、市内の大学及び大学生の存在を市民に周知する機会となった。
改善ポイント	学生の参加が当日のみで完結してしまうことが課題。事業の企画立案から当日運営まで学生に関わってもらうことで、学生ならではの視点やアイデア、大学の色を生かした事業を組み立てられるため、学生の参加を継続させる。

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事業の方向性) ・学生が主体となってイベントの企画、運営ができるよう学生が継続して活動しやすくなる体制作り(実行委員会など)を市と大学とで行う。 ・リモテラス公益施設と長久手中央2号公園を拠点に大学連携事業を推進する。
--------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事務事業①		学生まちづくり活動支援事業						
活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)		単位	区分	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)
(1)	運営に携わる市民の人数	人	見込	150	200	200	250	250
			実績	254				
(2)	大学連携事業実施件数	件	見込	35	40	40	45	45
			実績	40				
(3)	4Uワーキング参加者数	人	見込	300	300	350	350	400
			実績	288				
<備考:活動の概要(R4年度(2022))> 4Uワーキング 「長久手子ども食堂」(愛知淑徳大学) 「学生によるBLSオンライン講習会」(愛知医科大学) 「防災サバイバルフェス2022」(愛知県立大学) 「まちづくりデザイン授業報告会」(愛知県芸術大学) 「4Uワーキング報告会&こちゃまぜワークショップ」(大学合同)							今後の方向性	改善・見直し
							コスト投入	現状維持

事務事業②		学生まちづくり活動支援事業						
活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)		単位	区分	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)
(1)	運営に携わる市民の人数	人	見込					
			実績					
(2)	【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
			実績					
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R4年度(2022))>							今後の方向性	
							コスト投入	

事務事業③		学生まちづくり活動支援事業						
活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)		単位	区分	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)
(1)	運営に携わる市民の人数	人	見込					
			実績					
(2)	【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
			実績					
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R4年度(2022))>							今後の方向性	
							コスト投入	

事業を構成する事務事業①

事業を構成する事務事業②

事業を構成する事務事業③

基本情報

ロジックモデル

コスト推移

進捗状況

振り返り

今後